

# 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム

## 第 2 回 運営委員会 議事録

### (1) 日時

---

2020 年 1 月 8 日 (水) 20 時～22 時

### (2) 会場

---

ハッシュタグ (岡山市)

### (3) 参加者

#### ① 運営委員

とっとり県民活動活性化センター	毛利葉 (オンラインで冒頭のみ参加、運営委員長に委任)
ふるさと島根定住財団	森山忍
岡山 NPO センター	石原達也
ひろしま NPO センター	松原裕樹
やまぐち県民ネット 2 1	伊藤彰

#### ② 事務局

岡山 NPO センター	北内はるか
ひろしま NPO センター	松村渉

### (4) 議題

#### ① 応募要項、申請様式の確認

応募要項および申請様式についての確認を行い、申請様式の 3～13 については承認された。

申請様式の 1、2 については、他地域の様式を参考にして、各県ごとに作成することとした。作成した案を再度調整し、共通のものとするか、各県単位で変えるかを確認することとした。

応募要項については、以下の点について加筆・修正を行うこととし、それ以外の頁については承認された。

応募要項への加筆・修正点

社会の諸課題については、もっと中国地方ならではの感じが出るように書き直す

応募要件については、各県ごとに定めることとした。

法人格については各県で整理

岡山：ハード、拠点等の整備を重視する旨を明確にした方が良い

島根：100%ハードでもいいが、作って終わりと見えないように

不動産を入れることで、固定費を下げて、今後の事業継続につながることを狙い

拠点の考え方、捉え方はそれぞれある、施設系を中心にしつつも環境も含めて

各県の要件は再度ブラッシュアップを、各県 PO が実施する

申請フォームは岡山のサーベイモンキーを使って作成する。

これは岡山 PO の北内、広島 PO の松村で調整する。

## ② 審査委員、審査委員会について

審査委員は、以下の4名から承諾を得て、本運営委員会をもって承認された。

(株)シーズ総合政策研究所 代表取締役社長 藤原啓氏

中国ろうきん（担当者未定）

福武教育文化振興財団 和田広子氏

山口大学 名誉教授 小谷典子氏

藤原氏については、候補日も含めて連絡調整は完了。

中国ろうきんは広島にて調整。

和田氏は岡山にて調整

小谷氏は山口にて調整

調整事項の優先順位

1. 日程調整（3月18日～31日、13時～20時）
2. 住所、所属、役職（依頼状送付用）
2. 事務局より依頼状が届く旨の案内

## ③ 説明会について

岡山の企画書を確認し、広島、島根においても実施回数や内容を進めていく旨を確認した。

## ④ コンソーシアム内の清算について

参考として JANPIA 様式を共有した。

構成団体は、それぞれの様式で広島に書類を提出する。

広島において、JANPIA 報告用の様式へ入力、エビデンスの管理を行う。

JANPIA への 1 回目の報告は 1 月 20 日までとなっている旨を共有した。

## ⑤ その他

2020 年 1 月 9 日開催の CEO 会議において、休眠預金をテーマとした意見交換を行う。

コンソーシアムの大きな方針は松原が行う

テーマ、内容については石原が行う

PO 研修や JANPIA が PO に求めていること、資金分配団体に求めていることについては松村が行う。

コンソーシアム協定書への捺印を実施する旨を確認した。

広島→岡山→島根→鳥取→山口→広島

## (5) 資料等

- 
- 200108 中国 5 県公募要領案
  - 申請様式案一式
  - 他団体様式 1、2
  - 200108 審査委員会規則案
  - JANPIA 審査会議規則
  - 200108 審査委員依頼状案
  - 予算管理（全体・広島）コピー
  - 休眠預金等に関するコンソーシアム協定書

以上で議事のすべてを修了し、20:30 に閉会した。

以上の議決を明確にするために本議事録を作成し、運営委員がこれに押印する。

2020 年 1 月 10 日

中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム

運営委員長 松原裕樹



運営委員 毛利葉



運営委員 森山忍



運営委員 石原達也



運営委員 伊藤彰

